

2025 年度 共同利用・共同研究拠点「地球掘削科学国際研究拠点」研究集会 25M003

「水域遺跡と関連の自然災害に関する分野横断型研究集会」

世話人：中西 諒（産業技術総合研究所）、山本 裕二（高知大学）

【開催概要】

日時：2025 年 12 月 17 日（水）13:30～17:00

会場：高知大学海洋コア国際研究所 B 棟 2F セミナー室 および Zoom オンライン

【参加（聴講）方法】

国内外の研究機関に所属する学生・研究者の皆様に広くご聴講いただけます。下記 URL より参加登録のうえ、ご参加ください。

https://us06web.zoom.us/meeting/register/GujkL6LjRxGI0sl_RGnh9g

【講演プログラム（予定）】

13:30-13:45 山本 裕二（高知大学）

「日本人の生存史」を水域に残る地層から分野横断的に読み解くには？

13:45-14:00 村田 泰輔・馬場 基（奈良文化財研究所）

遺跡検出災害痕跡と地形発達史 ― 特に水域付近の人と自然の交渉史

14:00-14:15 木村 淳（東海大学）

小水深域遺跡の環境と災害・災禍痕跡

14:15-14:30 谷川 亘（海洋研究開発機構）

小水深域遺跡の掘削コアの統合分析から何が分かるか？

[休憩 15 分]

14:45-15:15 山本 正伸（北海道大学）

基調講演：北海道の縄文時代以降の歴史からみた気候と人間社会の関係

15:15-15:30 中西 諒（産業技術総合研究所）

深海堆積物から探る地震・噴火履歴の復元

15:30-15:45 佐川 拓也（金沢大学）

過去約 5 万年間の海水準変動が日本周辺の沿水域に与えた影響

[休憩 15 分]

16:00-16:15 山崎 新太郎（京都大学）

地形・物理・地質探査を用いた沿岸域壊滅的地震地盤災害の発生環境の解明

16:15-16:30 浦本 豪一郎（高知大学）

掘削コアの多角的な迅速非破壊分析による環境変動と災害・遺物層の解明

16:30-16:45 奥村 知世（高知大学）

地球科学・生物学のミクロスケール融合分析による水域遺跡掘削コア試料の解読

16:45-17:00 井尻 暁（神戸大学）

水域遺跡掘削コアの有機物の地球化学分析から何が分かるか？